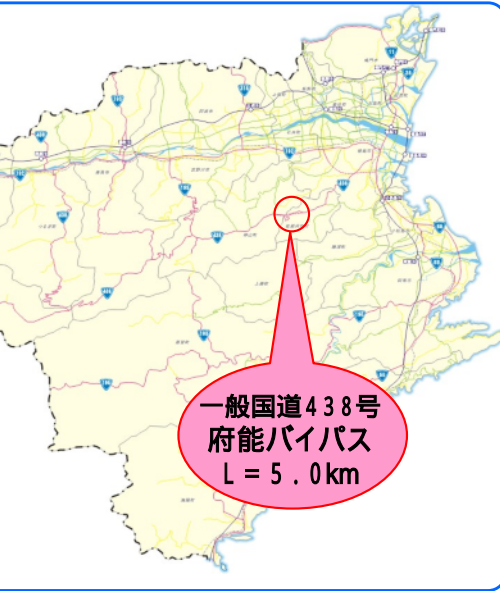


# 一般国道438号府能バイパス

## 位置図



一般国道438号  
府能バイパス  
L = 5.0 km

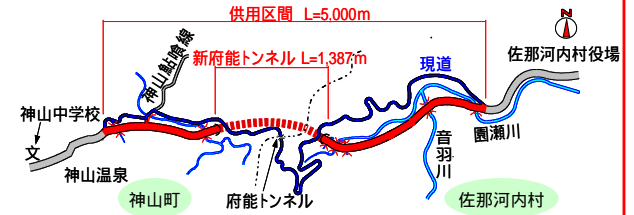


## 概要

一般国道438号府能バイパスは、平成19年12月26日に完成供用しました。  
本路線は、徳島市を起点として、四国の霊峰「剣山」の登山口である三好市東祖谷の見の越を經由して、香川県坂出市を終点とする総延長約173kmの路線です。このうち、徳島県内は、約136kmとなっております。

今回の事業区間（現道8.1km）は、佐那河内村と神山町を結ぶ重要な幹線道路ですが、線形不良・幅員狭小（写真）であることや府能トンネル（写真）の高さ制限（3.3m以内）により大型バス等の通行が不可能であることから、交通の隘路となっております。

このため、新府能トンネル（1,387m）を含む総延長5.0kmのバイパスが全線完成供用することにより、安全・安心で快適な通行の確保が図られると共に、観光産業の活性化に寄与するものと考えております。

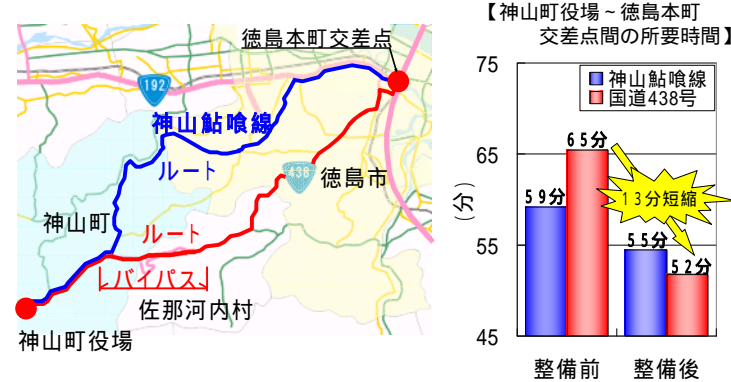


## 整備効果

### 所要時間の短縮

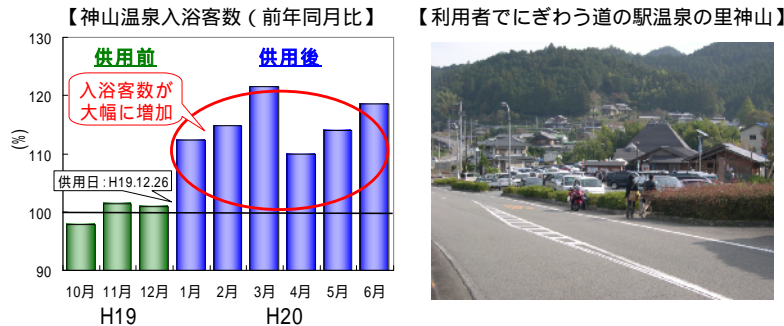
バイパス整備により線形不良・幅員狭小区間が解消されたことにより、神山町役場～徳島本町交差点間の所要時間は、約13分間短縮されました。

また、整備前では、県道神山鮎喰線から国道192号(ルート)が主要なルートとなっていたのですが、整備後には、国道438号(ルート)経由ルートが、所要時間が短く快適に走行できるようになりました。



## 観光産業の活性化

市内から神山町へ、安全かつ快適に通行できるようになり、神山温泉、道の駅温泉の里神山等の観光産業の活性化に寄与していくことが期待されます。



### 『道の駅温泉の里神山』の関係者の方から意見を伺いました

道の駅の利用者が増加し、駐車場が不足している。  
道の駅内の直売所では、農産物の販売量が大幅に増加した。  
特に、県南地域(阿南市・小松島市等)からの利用客が増えた。

## 新たにバス路線が開設

バイパス整備により、神山町と佐那河内村を結ぶバス路線が新たに開設され、これまで、神山町から徳島市内の高校へ進学した場合、市内で下宿生活を送る等の必要がありましたが、自宅からバスでの通学が可能になりました。

### 『神山中学校』の学生の方から意見を伺いました

徳島市内の高校進学時には、下宿生活を送る予定でしたが、バス通学ができる市内の高校へ志望校を変更する予定です。  
【平成20年度卒業生】  
市内の高校へは、家の人に車で送ってもらおう予定でしたが、バス通学することに決めました。  
【平成20年度卒業生】